

令和5年度男女共同参画関連購入図書

	タイトル	著者	出版社
1	10代で知っておきたい「同意」の話 YES,NOを自分で決める12のヒント	ジャスティン・ハンコック著	河出書房新社
2	家がぐちゃぐちゃでいつも余裕がないあなたでも片付く方法	KC・デイビス著 村井理子訳	SBクリエイティブ株式会社
3	コークスが燃えている	櫻木みわ	集英社
4	叱る依存が止まらない	村中直人	紀伊国屋書店
5	生皮 あるセクシャルハラスメントの光景	井上荒野	朝日新聞出版
6	実母と義母	村井理子	集英社
7	母の支配から自由になりたい	グラハム子	佼成出版社
8	射精責任	ガブリエル・ブレア	太田出版
9	シニカケ日記	花房観音	幻冬舎
10	わっしょい！妊婦	小野美由紀	CCCメディアハウス
11	99%離婚 モラハラ夫は変わるのか	龍たまこ	KADOKWA

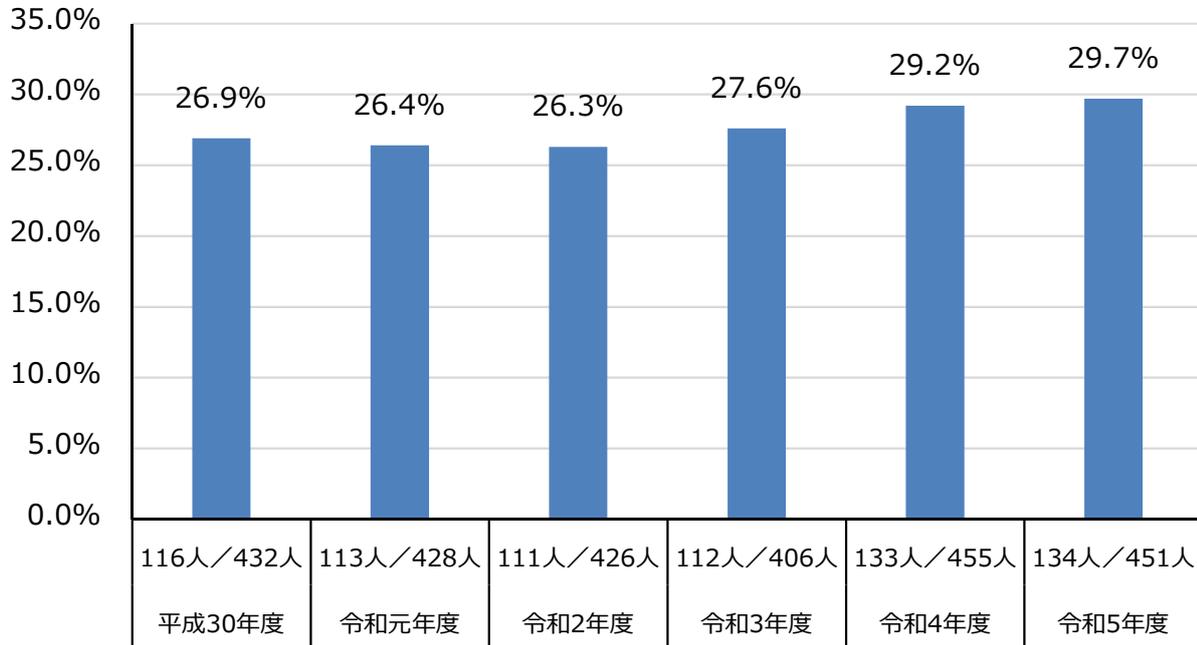
令和5年度以前の図書については市ホームページからも確認できます。

<https://www.city.fujiidera.lg.jp/soshiki/shiminseikatsu/kyoudoujinken/danjokyodosankaku/room.html>



■ 審議会等女性登用率進捗状況

○女性委員割合（目標値:35.0%）



※人数は、地方自治法第180条の5及び同第202条の3に基づく委員会の合計人数
 ※年度の最終日現在の数値

○女性委員がない審議会

年度	審議会数	女性委員0の審議会
平成30年度	43	7
令和元年度	42	7
令和2年度	41	4
令和3年度	40	5
令和4年度	45	7
令和5年度	44	5

※審議会数は、地方自治法第180条の5及び同第202条の3に基づく委員会の合計
 ※年度の最終日現在の数値

男女共同参画推進講座年度別比較

令和元年度 講座タイトル	テーマ	参加人数	対面	オンライン	オンデマンド
パート・派遣・有期契約で働く女性のための労働セミナー 「知っておきたい社会保険や労働契約のこと」	ワーク・ライフ・ バランス	8人	○		
ワタシの「トリセツ」をつくる ～人付き合いの“困った”を解消するために～ ①～③	アサーション	35人	○		
自分のキモチが伝わる方法 ～人付き合いの“困った”を解消するために～ ①～③	アサーション	38人	○		
令和2年度 講座タイトル	テーマ	参加人数	対面	オンライン	オンデマンド
～時間を有効に使いたいあなたへ～ 「したい」と「すべき」からヒモ解く時間活用術	ワーク・ライフ・ バランス	8人		○	
女性のためのスモールステップ講座 ～新しい生活に向けて～ ①～③	離婚	31人		○	
令和3年度 講座タイトル	テーマ	参加人数	対面	オンライン	オンデマンド
職場で活かせる褒め講座	アサーション	13人	○		
子どもに伝える性教育①～④	リプロダクティ ブ・ヘルス/ライツ	135人			○
男女脳のからくり	ジェンダー	13人		○	
韓国ドラマの面白さを探る ～「冬のソナタ」から「愛の不時着」まで～	ジェンダー	9人		○	
令和4年度 講座タイトル	テーマ	参加人数	対面	オンライン	オンデマンド
～きく みる ふれる～ 生理がラクになる？フェムテックとは??	リプロダクティ ブ・ヘルス/ライツ	16人	○		
離婚が頭をよぎったら知っておきたいお金の話 ～教育費・家・保険・家計など～	離婚	29人		○	○
孫に好かれる育じい講座	男性家事参画	11人	○		
母と娘の素敵な関係をめざして①～②	母娘	9人	○		
「モヤる言葉」はなぜ、モヤる？	ジェンダー	24人	○	○	
過去から学ぶ！「そのとき」では遅い 今から備える防災講座 ①～②	防災	19人			○
女性活躍推進セミナー 個人と組織のパフォーマンス向上のためのマネジメント	女性活躍	7人		○	
令和5年度 講座タイトル	テーマ	参加人数	対面	オンライン	オンデマンド
女と男のカンチガイ 恋愛/結婚にひそむズレ	ジェンダー	42人			○
個体？液体？謎の物体を触ってみよう	教育	26人	○		
アニメを120%楽しむための考察講座 「美少女戦士セーラームーン」から「鬼滅の刃」まで	メディア/ジェン ダー	9人		○	
力まず学ぶコミュニケーション ～自分も相手も大切にするアサーション～ ①～③	アサーション	37人	○		

※オンデマンドは申込者数

※連続講座は参加した延べ人数

- ・ 講座の回数の平均は7回（令和2年度は新型コロナウイルス感染症流行時により、講座開催数が減少）
- ・ 令和2年度以降から、オンラインやオンデマンド配信など、多様な形態での講座実施が可能になった。
- ・ テーマに加え、多様な実施形態により、参加者数にばらつきが見られる。

ママだけじゃない パパも育休取得しよう



本市ではこれまでも男性育児休業の取得促進を行い、年々増加傾向にあるものの、取得期間が短いことが実情としてあります。

男性の育児参画の促進は、男性自身のワーク・ライフ・バランスの実現だけではなく、女性活躍促進につながり得ると言えます。子どもの成長の瞬間に少しでも立ち会えるよう育児休業を取得してみませんか？

藤井寺市男性職員の育児休業取得率



令和4年度取得期間内訳

1か月未満 57.1%
1か月以上半年未満 42.9%
半年以上 0%

周りの協力が必要です

育休取得にあたっては、職場の協力も必要です。育休を少しでも考えたら、できるだけ早く上司へ相談し、取得時期や期間、現在の仕事の状況などを伝えることで、部署内でも事前準備が進めやすくなります。

また、他の職員も育休について理解し、復帰後の環境を整えるなどでサポートにつながります。



育休取得体験談

本市で育児休業を取得した男性職員の体験談を紹介します。



体験談①

- 育休を取得して、子どもの日々の変化、毎日できることが増えていく成長を見られることが何よりよかったです。
- 子育ては大変なものですが、それ以上に楽しさがあり、また自身の成長にもつながると思います。
- それぞれ家庭環境や仕事環境は違うと思いますが、取得した私としては、対象の方は是非取得されることをお勧めします。

体験談②

- 育休を取得して、大変な時期を妻と一緒に共有できたこと、赤ちゃんの子育てを経験できたことは、人生の財産だと思います。
- 「育休をとるかとらないか」と「育休中自分が何をしたか」で、その後の夫婦の関係性に大きく関わると思います。取得を検討している方にはぜひ、「育休をとる」そして「育休中全力で頑張る」を選択してほしいと思います。



育児休業制度の詳細内容は人事課人事研修担当へ

NO! 取るだけ育休

男性が育休を取得しても、家事や育児をほとんどせず、むしろ女性の負担を増やす「取るだけ育休」が問題になっています。育休は単なる休暇ではありません。「取るだけ育休」を引き起こさないためにも、育休取得前に夫婦で話し合い、家事・育児のおおよその分担を決めておくことが大切です。

令和6年3月発行 協働人権課

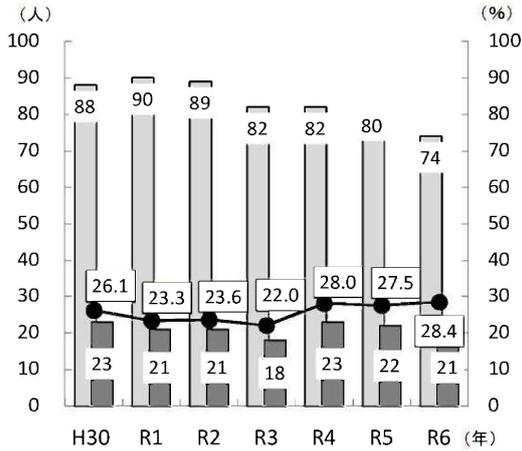
■ 女性職員の登用状況

※各年4月1日時点の数値

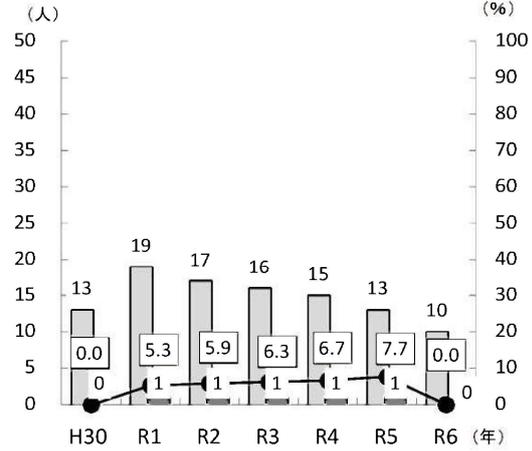
(提供：人事課)



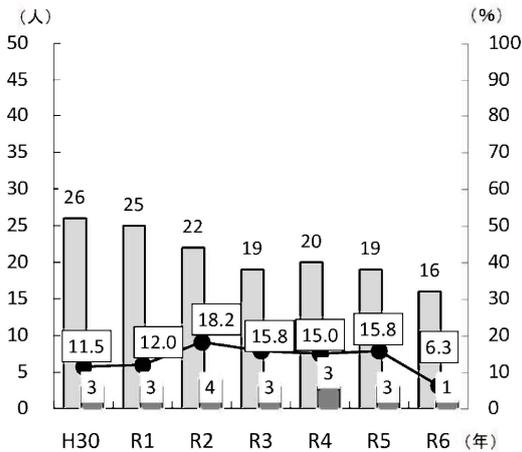
○全管理職（課長级以上）



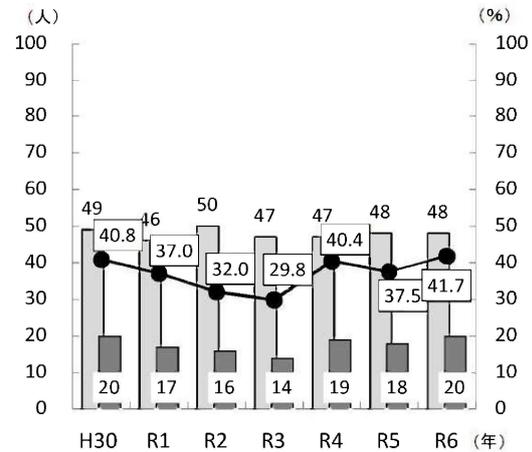
○部長相当職



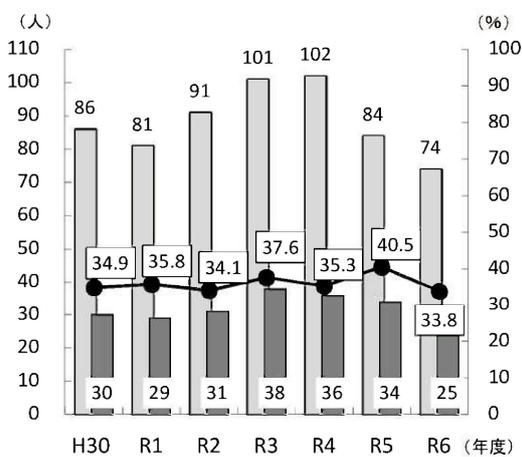
○次長相当職



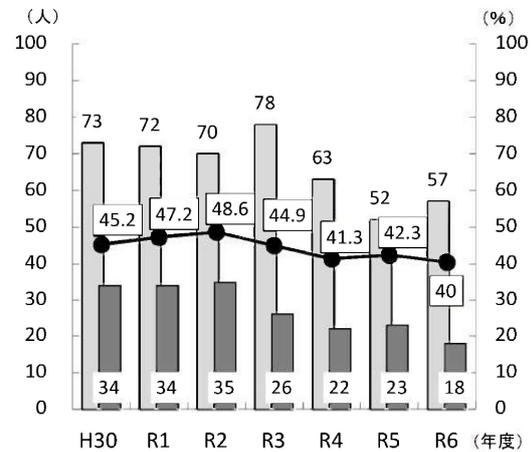
○課長相当職



○課長補佐相当職



○係長相当職



資料 1 - 7

内閣府作成

女性に対する暴力をなくす
運動啓発シール



AV出演被害防止啓発シール



■DV相談件数

	平成30年			令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			令和5年				
	事務局	相談室	合計	事務局	相談室	合計	事務局	相談室	合計	事務局	相談室	合計	事務局	相談室	合計	事務局	相談室	女性相談	合計	
延相談件数	21	17	38	31	80	111	49	50	99	23	95	118	29	281	310	27	141	92	260	
うち 生活の本拠をともにする交際相手からの暴力(同棲)	0	1	1	2	0	2	2	1	3	0	1	1	0	0	0	0	140	3	143	
うち 生活の本拠をともにしない交際相手からの暴力(デートDV)	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	
相談人数	21	12	33	26	17	43	33	10	43	19	12	31	23	14	37	21	15	17	53	
相談者性別 (相談人数)	女性	21	10	31	25	16	41	32	8	40	18	11	29	23	11	34	21	14	17	52
	男性	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0	2	2	0	0	0	0	0
	その他												1	1	2	0	0	0	0	
	本人以外	0	1	1	0	1	1	1	2	3	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1
被害者性別 (相談人数)	女性	21	11	32	25	17	42	33	10	43	19	11	30	23	13	36	21	15	17	53
	男性	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0
	その他												0	0	0	0	0	0	0	
被害者年代 (相談人数)	10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	20代	1	2	3	10	1	11	6	2	8	4	2	6	4	2	6	4	3	2	9
	30代	3	4	7	4	2	6	9	1	10	3	1	4	5	0	5	7	3	5	15
	40代	8	3	11	2	4	6	7	0	7	5	4	9	8	3	11	4	2	5	11
	50代	7	1	8	4	4	8	3	1	4	2	1	3	1	5	6	3	4	2	9
	60～64歳	0	0	0	1	1	2													
	65歳以上	1	1	2	2	2	4													
	60代							1	0	1	1	2	3	0	2	2	0	2	1	3
	70代							2	1	3	1	1	2	2	1	3	0	0	0	0
	80歳以上							1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	1	1	2	3	3	6	4	5	9	3	1	4	3	1	4	3	1	2	6	
相談形態 (延相談件数)	電話	1	3	4	2	8	10	9	35	44	3	41	44	5	140	145	7	39	47	93
	面接	17	13	30	25	71	96	33	9	42	19	54	73	22	141	163	19	102	176	297
	その他	3	1	4	4	1	5	7	4	11	1	0	1	2	0	2	1	0	1	2
児童と同居(相談人数)	7	4	11	13	5	18	22	6	28	7	4	11	11	4	15	16	5	13	34	
相談対応 (延相談件数)	一時保護	0	0	0	2	0	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2	0	1	3
	他機関紹介(引継ぎ)	15	0	15	14	2	16	18	2	20	14	0	14	12	8	20	3	0	0	3
	助言	4	0	4	6	78	84	21	45	66	4	93	97	13	273	286	13	141	89	243
	情報提供	2	0	2	9	0	9	9	1	10	4	2	6	4	0	4	4	0	2	6
	傾聴	0	17	17																

※協働人權課・藤井寺市人權悩みの相談室における対応件数(R5より女性相談窓口追加)